

中期3カ年計画「Challenge2013」 (2011年度～2013年度)

当協会は2013年9月に協会創立30周年を迎えます。2010年5月公益財団法人への移行により公益事業者として、社会的責任を果たす経営体質の一段の強化が求められています。このたび2011年度から2013年度の3カ年を計画期間とする中期3カ年計画を策定いたしました。

◆ 計画の概要

- I 目指す協会像
- II 3カ年計画骨子
- III 目標達成に向けた各事業戦略のポイント
- IV 数値目標

◆ 計画の施策

I 目指す協会像

公益事業者として社会的責任を果たし、社会に信頼される個性ある協会

- 1. 視覚障がい者、補助犬使用者、寄付者等協会支援関係者の信頼に応える
- 2. 質の良い補助犬（盲導犬）を育成し、九州盲導犬協会ブランドの誕生
- 3. 創造的で個性的な人材の育成

II 3カ年計画骨子

- 1. 事業分野の拡充
- 2. 財政基盤の拡充
- 3. コーポレートガバナンスの強化
- 4. 人材の育成
- 5. よき企業市民としての社会との共生

III 目標達成に向けた各事業戦略のポイント

- 1. 事業分野の拡充
 - (1) 盲導犬育成及び視覚障がい者事業の拡充
 - ・視覚障がい者のニーズに副う質の良い盲導犬の育成
 - ・盲導犬貸与待機期間の短縮
 - ・視覚障害者のための白杖歩行、点字、パソコン等の生活指導事業の取り組み
 - (2) 盲導犬を主体とした補助犬の普及啓発
 - ・補助犬使用者の自立と社会参加を促進するための補助犬の普及啓発活動の推進
- 2. 財政基盤の拡充
 - (1) 賛助会員の新規会員の増加
 - (2) 募金箱・募金自販機の新規設置先の増設
 - (3) ローコスト運営の積極的な取り組み

3. コーポレートガバナンスの強化

- (1) 企業倫理、行動規範の周知
- (2) 30周年記念委員会の設置
- (3) 情報開示体制の確立

4. 人材の育成

- (1) 盲導犬歩行指導員の養成と質の向上
- (2) 資格経験者の採用と職場研修による職場の活性化
- (3) ボランティアの協力拡充

5. よき企業市民としての社会との共生

- (1) 地域社会・住民とのコミュニケーションの一層の強化
- (2) 協会事業の啓蒙活動を通じ協会理念の発信
- (3) 職員一人一人が社会貢献活動に参加し、その推進者となる

IV 数値目標

- ・盲導犬育成貸与頭数 15頭～18頭体制の確立
- ・毎年度の事業計画の達成状況に基づき計画を加味・修正し目標を達成する